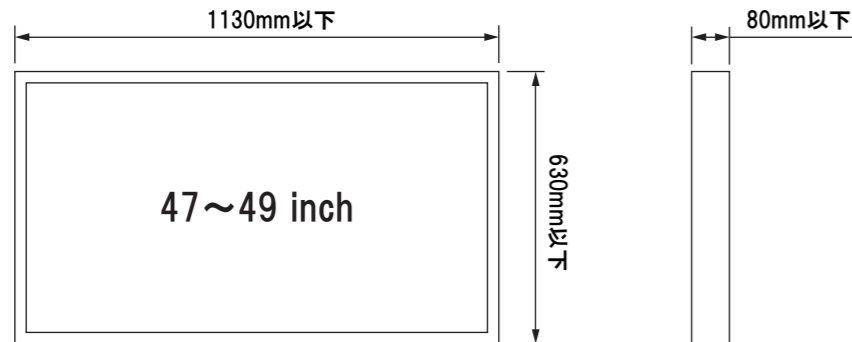


1. はじめに

この度は、ウィンドウボードスタンドをお買い求めいただきましてありがとうございます。
本製品の推奨搭載サイズは47～49インチです。
また、W1130、H630、D80以上のサイズのディスプレイは搭載できませんのでご注意ください。



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●設置 **注意**

- 設置の際は、本機を設置できるだけの十分なスペースを確保してください。
- 設置の際はベース部にあるアンカー固定用穴を利用し、必ず施工業者によるアンカー固定を行ってください。
- ディスプレイを取り付ける際はディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けないで下さい。機器の破損の原因となります。
- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業員で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の重量を確認し搭載してください。

●使用方法 **注意**

- 本機にディスプレイを搭載した状態での移動は行わないでください。本機を移動させる際は、必ずディスプレイを本機より降ろし移動させてからディスプレイを取付けてください。
- 本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置後はボルト、ノブ等の緩みがないか定期点検を実施してください。

●ディスプレイ取付用ネジについて

- 本製品にはディスプレイ取付用ネジを同梱しております。取付されるディスプレイのメーカー・型式によって使用するネジが異なりますので、予めディスプレイ取扱説明書もしくは下記弊社ホームページでネジサイズをご確認の上、使用ください。
- ディスプレイ型式・メーカーによっては、添付ビスで取付できない場合がありますので、その際は、お近くのホームセンターでお買い求めください。

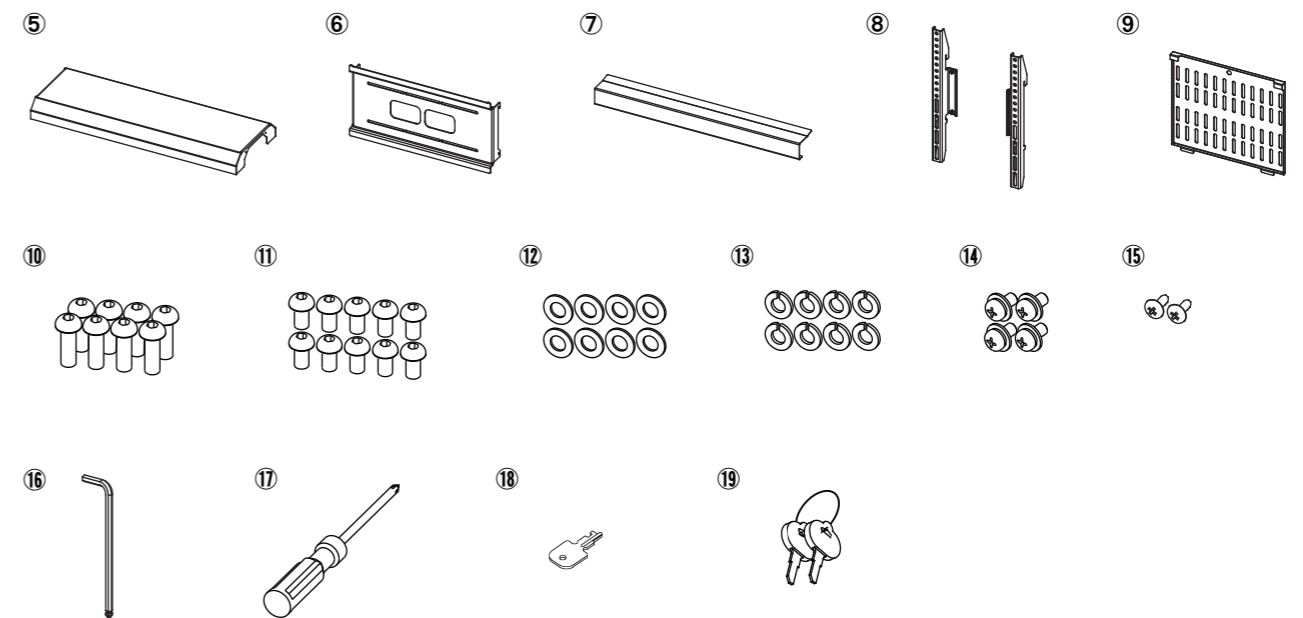
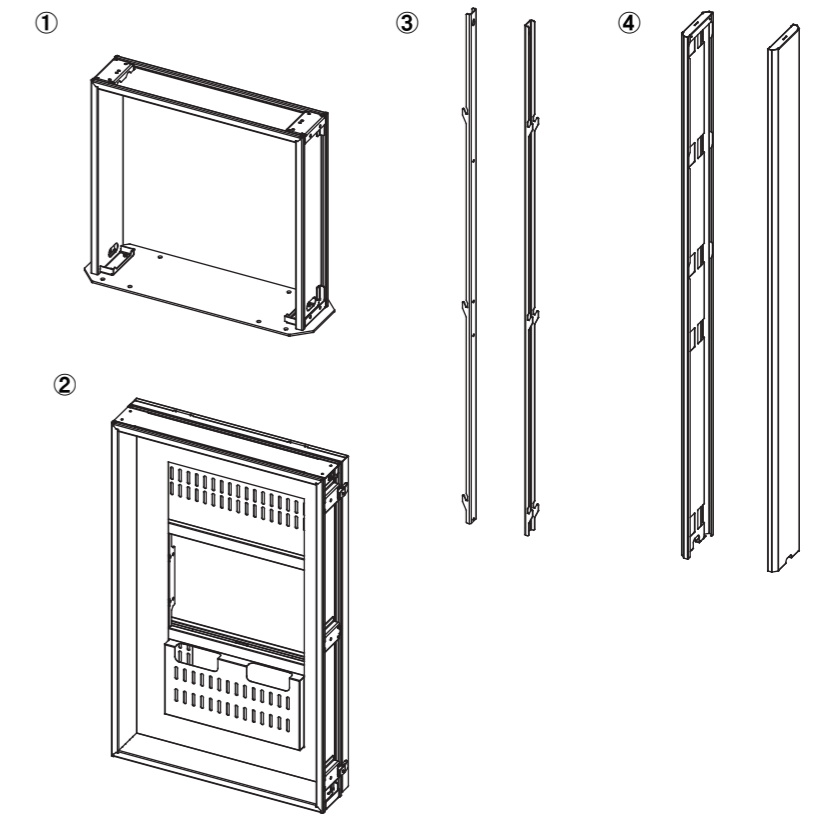
URL <https://www.world-sds.co.jp/furniture/uploads/FN/tenpubisu.pdf>

●組立を行う前に

- 組立てる前に必ず内容物を確認してください。
- 組立てる際は広い場所で作業し、毛布などで床面にキズがつかない様行ってください。
- 組立作業はなるべく複数の作業員で行ってください。転倒し怪我をする恐れがあります。

2. セット内容

番号	部品名	梱包番号	数量
①	下部BOX	1/3	1ヶ
②	上部BOX	2/3	1ヶ
③	サイドフレーム	3/3	2ヶ
④	サイドカバー	3/3	2ヶ
⑤	ベースカバー	1/3	1ヶ
⑥	マウントプレート	1/3	1ヶ
⑦	転倒防止金具	1/3	1ヶ
⑧	ディスプレイ取付金具	1/3	2ヶ
⑨	アクセスパネル	1/3	1ヶ
⑩	六角穴付ボルトM6×20	1/3	8ヶ
⑪	六角穴付ボルトM6×12	1/3	10ヶ
⑫	平ワッシャ	1/3	8ヶ
⑬	スプリングワッシャ	1/3	8ヶ
⑭	取付金具固定ネジ	1/3	4ヶ
⑮	M4ネジ	1/3	2ヶ
⑯	六角レンチ	1/3	1ヶ
⑰	ドライバー	1/3	1ヶ
⑱	パチン錠用鍵	1/3	2ヶ
⑲	アクセスパネル用鍵	1/3	1ヶ
⑳	ディスプレイ取付ネジ	1/3	1ヶ



3. 組立・設置方法

1 アンカー固定



警告

- 本製品を設置する際は、スタンドの組立前に下部BOXのアンカー固定を行ってください。スタンドが転倒し重症を負う可能性があります。
- アンカーボルトは付属しておりませんので、適切なアンカーボルトを工事施工会社または工務部門の方へご相談頂き設置作業を行ってください。
- 本製品のフレーム部と窓ガラスの距離を100mm以上空けるようにスタンドを設置してください。フレームが窓ガラスに接触し重大な事故につながる恐れがあります。

- 本製品の設置場所が決まりましたら、水平な床面に以下のピッチでアンカーボルトを打ち込み下部BOXを固定してください。(図1)
- ※下部BOXのフレーム部と窓ガラスの距離を100mm以上空けるように設置を行ってください。(図2)
- ※下部BOXには前後がありますので、取付向きに注意して設置を行ってください。
- ※アンカーボルトはM10のものをご使用ください。

図1

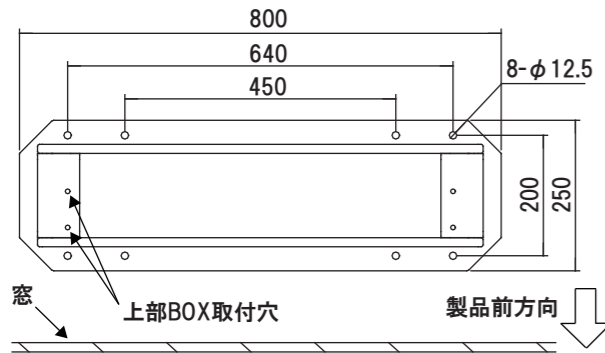
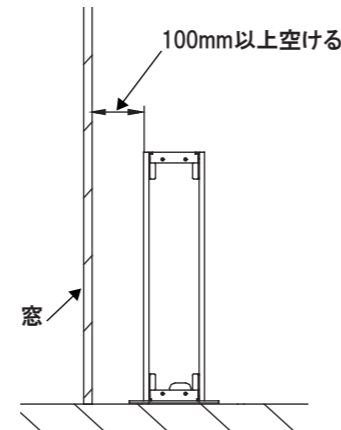


図2



2 上部BOXの取付



警告

- 上部BOX取付けは必ず二人以上の作業員で行ってください。転倒及び落下し、破損及び怪我をする恐れがあります。
- 上部BOXを取付ける際は、必ず下部BOXに転倒防止金具を取付けてから行ってください。上部BOXが転倒し、怪我をする恐れがあります。

- 上部BOXに取付けられている4本のM4ネジを取外し、背面パネルを取外してください。(図3)
- 下部BOXに、転倒防止金具を添付のM4ネジで取付けてください。(図4)

図3

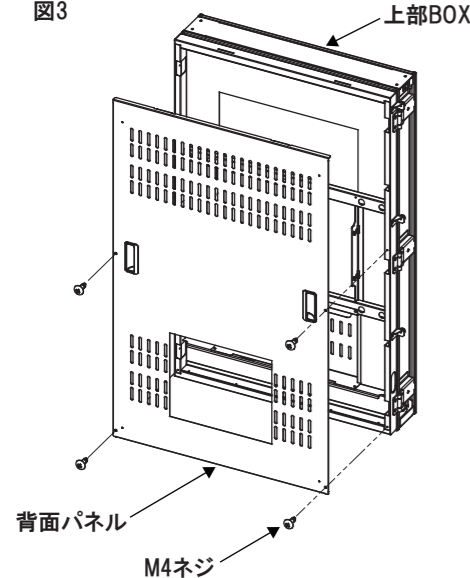
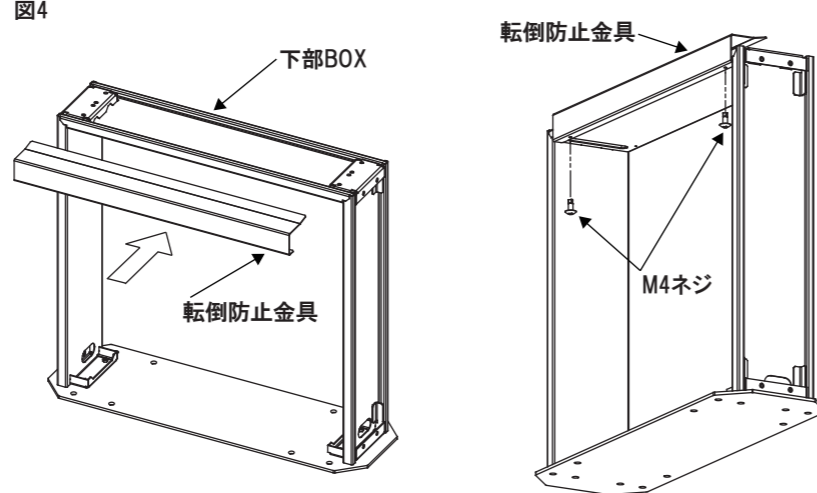


図4



- 下部BOXに上部BOXを載せ、転倒防止金具にしっかりと差込んでください。(図5)

- 付属の六角穴付ボルトM6×20にスプリングワッシャー、平ワッシャーを通し、下部BOX下側より付属の六角レンチにて4ヶ所しっかりと固定してください。(図6)

図5

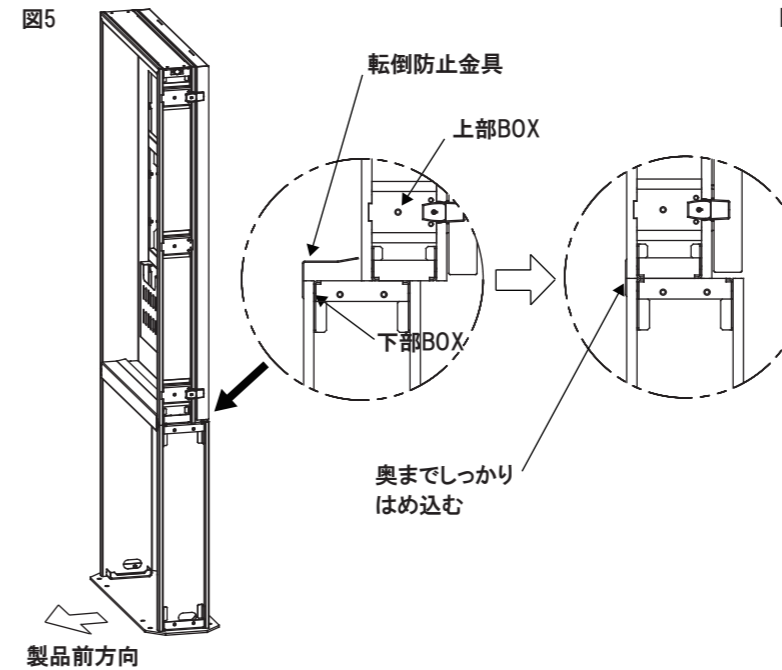
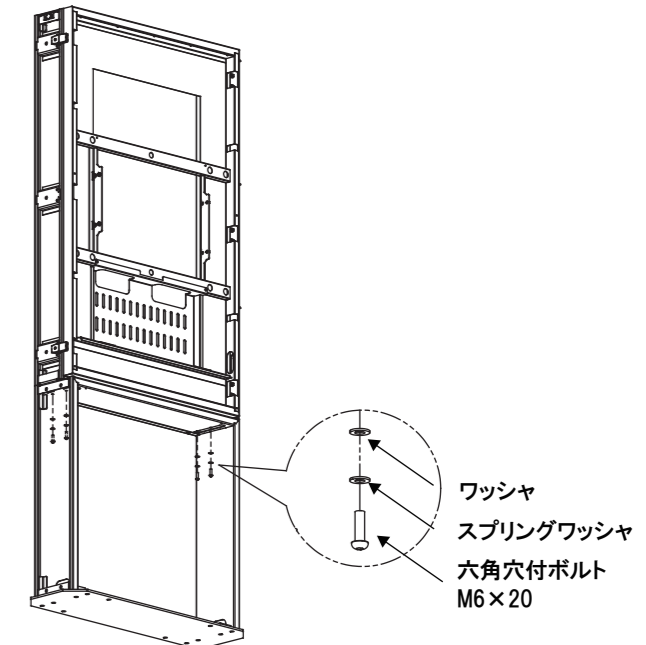


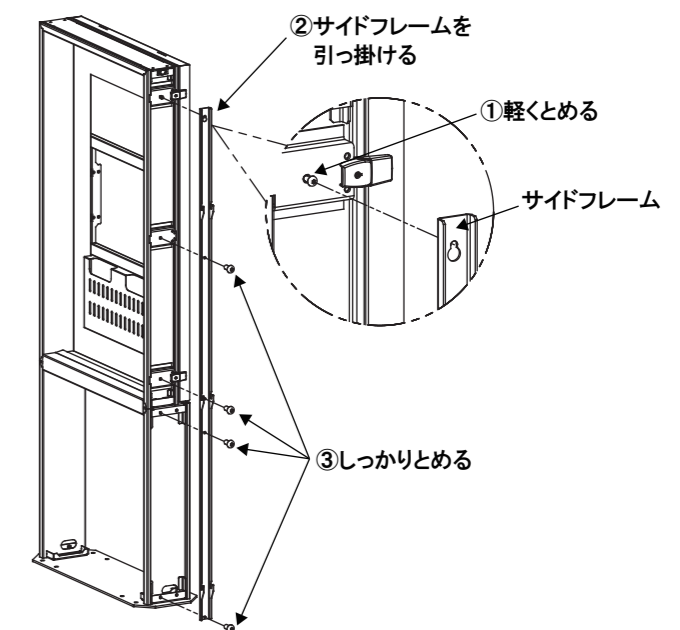
図6



3 サイドフレームの取付

- 本体側面の一番上の穴に六角穴付ボルト M6×12を通し軽く締め、サイドフレームを引っ掛けてください。引掛けましたら、他4箇所の穴に六角穴付ボルトM6×12を通し、付属の六角レンチでしっかりと固定し引っ掛け用のボルトもしっかりと固定してください。(図7)
- ※サイドフレームは本体の左右両側に取付けてください。

図7



4. ディスプレイ取付方法

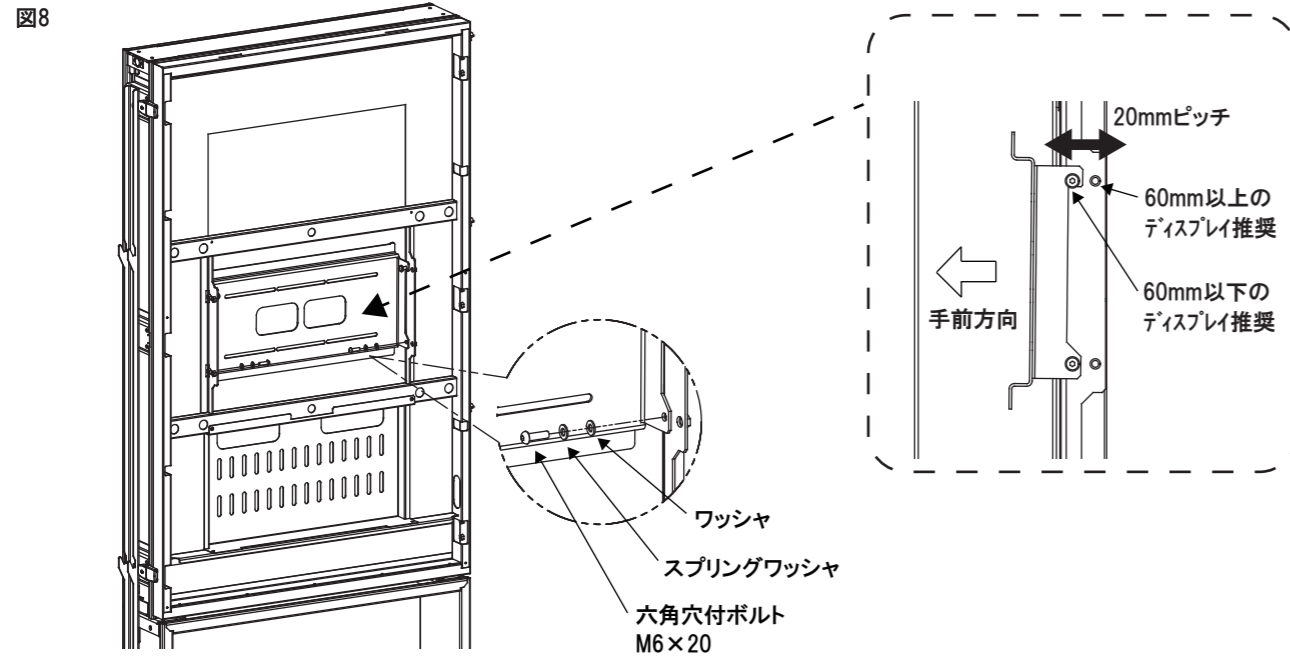
1 マウントプレートの取付



警告

■マウントプレートを取付ける際は二人以上で行いマウントプレートが落下しないように保持して組み立ててください。

- 上部取付穴に、付属の六角穴付ボルトM6×20にスプリングワッシャ、平ワッシャを通し半分ぐらいまでしめてください。(図8)
- 取付けた六角穴付ボルトにマウントプレートを引っ掛け、マウントプレート下部取付穴を六角穴付ボルトにて固定し上部のボルトもしっかりと固定してください。
- マウントプレートは2段階(20mmピッチ)で奥行き方向への調整が可能です。目安として、薄いディスプレイ(60mm以下)のディスプレイを使用する場合は手前の穴位置、厚みのあるディスプレイ(60mm以上)のディスプレイを使用する場合は奥の穴位置を使用してください。



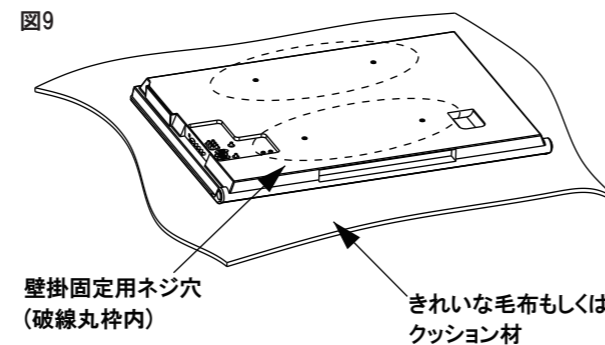
2 ディスプレイ取付金具



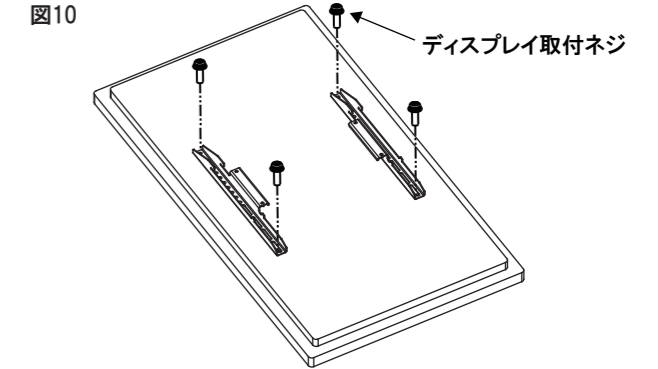
注意

- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- ディスプレイ表示面にキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

- ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
 - 付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部を下にし、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図9)
 - ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書で取付位置等をご確認ください。
- ※ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますので取扱説明書に従って取り外してください。



- 本製品に付属しているディスプレイ取付金具をディスプレイ背面の壁掛固定用ネジ穴に合せてください。
 - ディスプレイ取付金具を壁掛固定用ネジ穴に合せ、付属ドライバーにて固定ネジにてしっかりと締め込み取り付けてください。(図10)
- ※壁掛固定用ネジはディスプレイメーカーが推奨するものを使用してください。



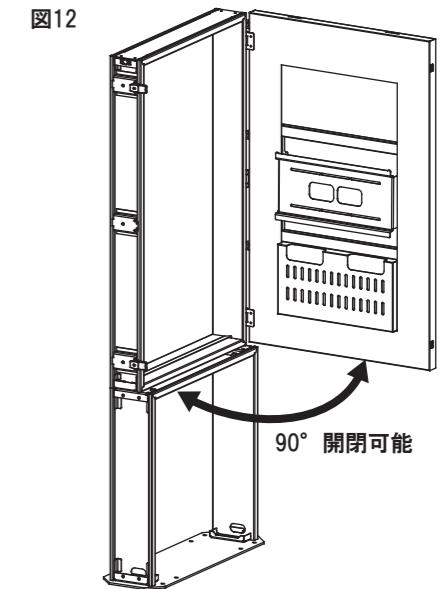
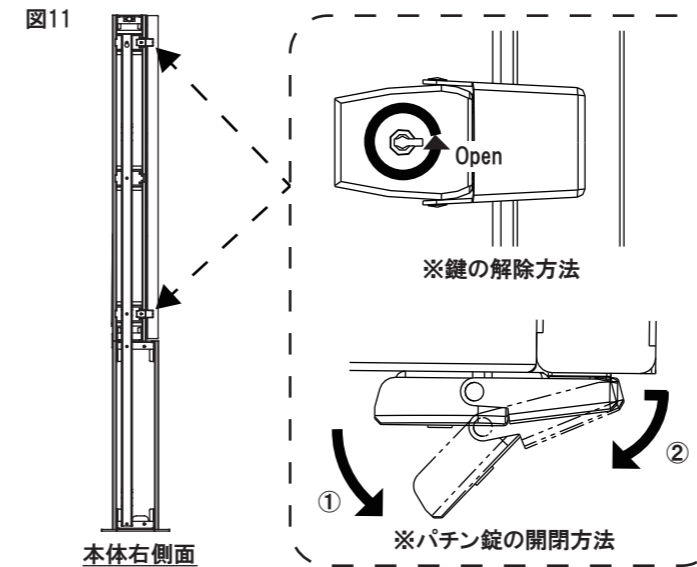
3 扉の開閉



注意

- 扉の開閉時は、扉と本体フレームの間で指を挟まないようご注意ください。
- サイドカバーを取付けた状態で扉の開閉は行わないでください。無理に扉を開こうとしますと製品が破損する恐れがあります。

- 本体右側面にパチン錠が2箇所あります。付属のパチン錠用の鍵を鍵穴に差し込み、半時計回りに回しますとロックを解除できます。(図11)
- ※鍵は無理に回さないでください。鍵の振れ、パチン錠の破損原因となります。
- ※鍵が掛かった状態で、無理にパチン錠を開けようとししないでください。パチン錠のロックが掛からなくなる可能性があります。
- パチン錠の左側を引上げながら右側を上げますとパチン錠が外れます。
- 扉の旋回半径に人や物が無いことを確認の上、扉をゆっくり開いてください。



4 ディスプレイの取付



警告

- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- ディスプレイの取付は、本機をアンカー固定した後に行ってください。転倒し、大怪我をする恐れがあります。

■扉を開いた状態でディスプレイを二人以上の作業で支え、本機のマウントプレートにディスプレイ取付金具を引掛けるように設置してください。(図13)
※必ず確実に引っ掛かっているかを確認してください。

■設置後、扉背面側よりディスプレイ取付金具とマウントプレートを付属の取付金具固定ネジ4本にてしっかりと固定して下さい。(図14)

図13

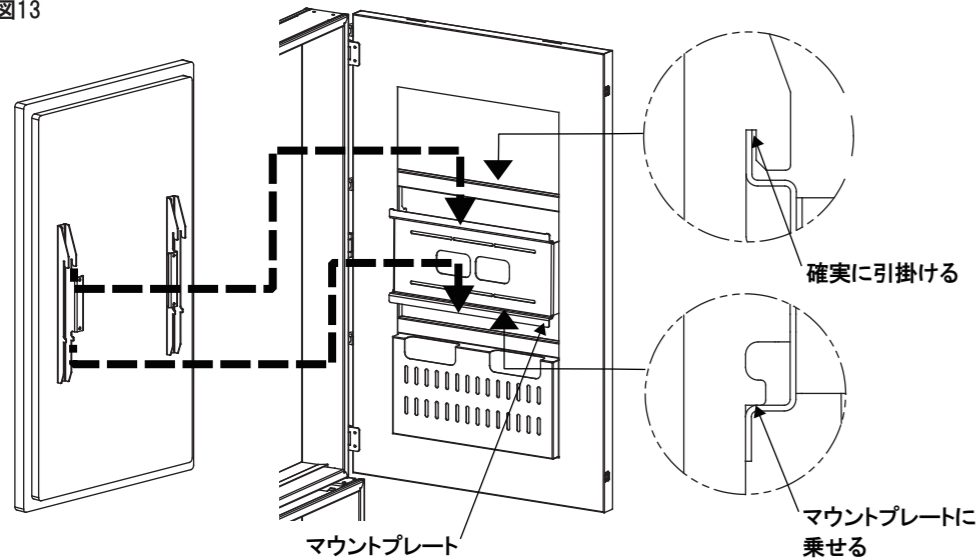
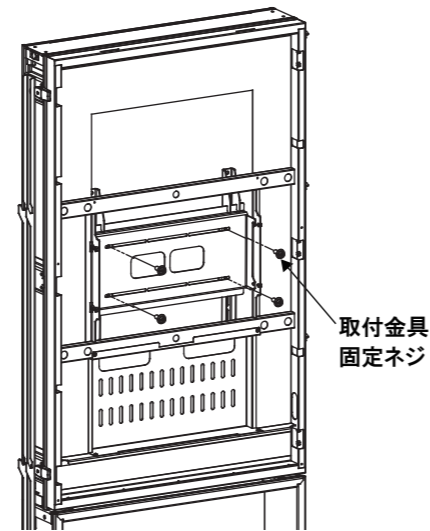


図14

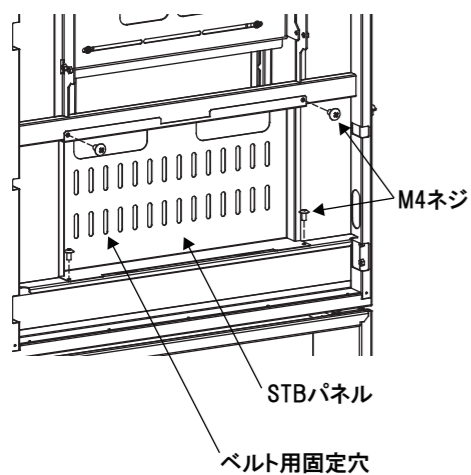


5. 機能

1 機器の収納方法

- 扉背面のSTBパネルに機器を収納することができます。
- STBパネルにはベルト固定用の穴がありますので、機器固定後にベルトで固定することが可能です。
- 機器の収納や配線が行いにくい場合は、STBパネルに取付けられているM4ネジ4本を取外すことでパネルを取外すことができます。(図15)

図15



2 サイドカバー

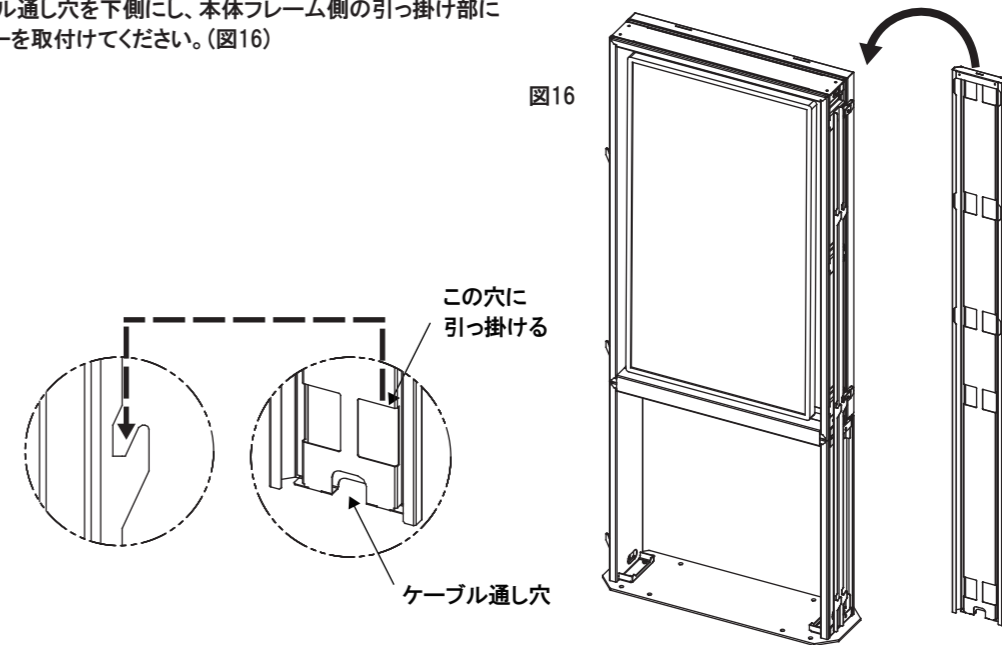


注意

- サイドカバーは、本体フレームにしっかりと引っ掛けて取付けてください。

■サイドカバーのケーブル通し穴を下側にし、本体フレーム側の引っ掛け部に掛けるようにしてカバーを取付けてください。(図16)

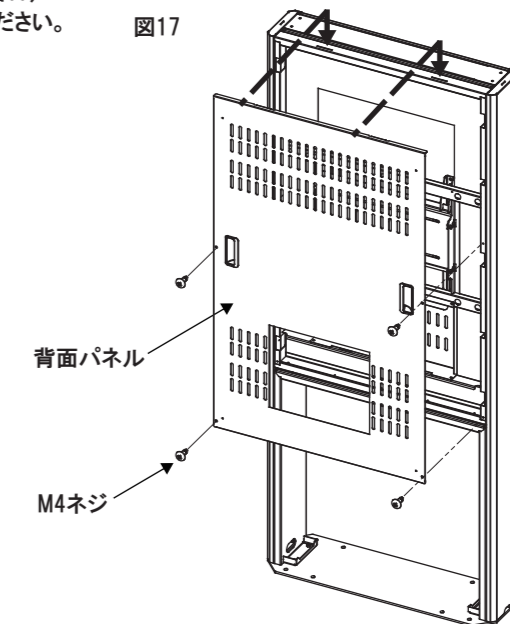
図16



3 背面パネル

- 背面パネル上部の引っ掛けを本体フレームに引っ掛けてください。(図17)
- 先程取り外したM4ネジ4本で背面パネルと本体フレームを固定してください。

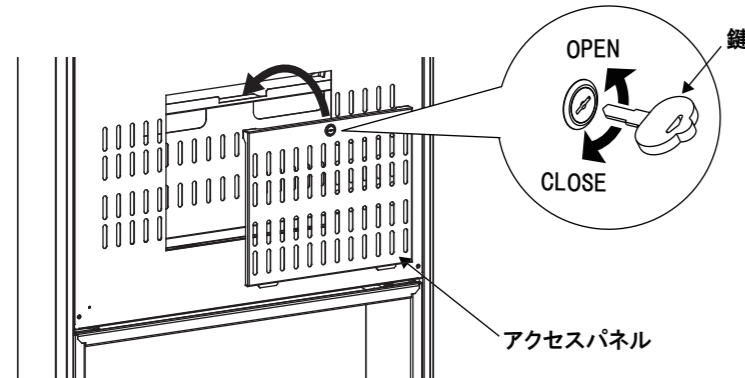
図17



4 アクセスパネル

- アクセスパネルを本体フレームに差込み、付属の鍵を回すことで施錠が可能です。(図18)
- 本体フレームからアクセスパネルを外すことで、背面パネルを取外すことなく搭載した機器を操作することができます。

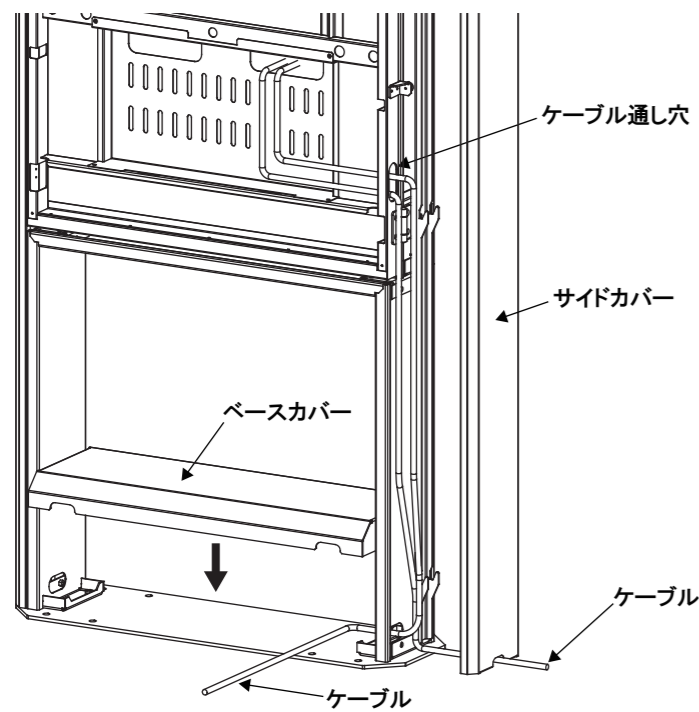
図18



5 ケーブルの引き回し

- ケーブルは背面右側のケーブル通し穴からサイドカバー内側を通し、側面もしくは後方より引き回してください。(図19)
- ケーブルの引き回し後、ベースカバーを上から被せてください。

図19



6. 仕様図

